

ArcGIS

ArcGIS Monitor ご利用ガイド

本書について

本書は、ArcGIS のエクステンション製品である「ArcGIS Monitor」に関するご利用までの流れを解説したガイドです。ご利用いただく際には ArcGIS Enterprise 環境や各種ツール、ライセンスが必要となります。

ArcGIS Monitor をはじめてご利用になる方は、まずは「**第 1 章 はじめに**」からお読みください。

本書のご利用にあたり

- ・ ArcGIS Monitor の環境を構築していくにあたり、使用するマシンやツールについて基本は日本語版となりますが、一部英語版を使用します。
- ・ ArcGIS Monitor をご利用いただくために必要なライセンスや各ツール、アプリケーションの対応バージョンについては「第 1 章 前提条件」をご覧ください。
- ・ ArcGIS のその他製品に関する説明は含まれていません。

注意事項

- ・ 本書の一部または全部を著作権法の定める範囲を超え、無断で転用または複製することを禁じます。
- ・ 本書に記載されている内容は予告無く変更される場合があります。
- ・ 本書の発行にあたっては正確な記述に努めましたが、ESRI ジャパン株式会社は本書の内容に対してなんらかの保証をするものではなく、内容に基づくいかなる運用結果に関しても一切の責任を負いません。
- ・ ArcGIS, ArcGIS Enterprise, ArcGIS Monitor, Portal for ArcGIS, Esri は、米国、欧州およびその他の管轄区における Esri 社の登録商標または商標です。
- ・ 本書に掲載されている画面イメージは、特定の設定に基づいた環境にて再現される一例です。
- ・ 本書の内容に関してお電話でのお問い合わせはお受けしておりません。

1- 目次

第 1 章	はじめに.....	4
	ArcGIS Monitor とは	4
	前提条件	4
	ArcGIS Enterprise 環境.....	4
	Microsoft Windows の要件.....	4
	ハードウェア要件	4
	サポートされている Web ブラウザー.....	4
	必要なデータベース	5
	使用するアプリケーションや環境について	5
第 2 章	事前準備.....	6
	ファイアウォールの設定	6
	本ガイドで使用している環境.....	6
第 3 章	ArcGIS Monitor のインストール	8
第 4 章	ArcGIS Monitor のセットアップ	10
第 5 章	ArcGIS Monitor Agent のインストールと初期設定	11
	ArcGIS Monitor Agent のインストール.....	11
	ArcGIS Monitor Agent を Monitor Server に登録	11
	Monitor Server から ArcGIS Monitor Agent を登録	12

第1章 はじめに

本章では、ArcGIS Monitor についての説明やご利用いただく際の前提条件について記載します。

ArcGIS Monitor とは

ArcGIS Enterprise サーバー型 GIS の状態を収集、解析、最適化することを目的とした製品です。起こりうる問題を事前に特定し、ステータス、可用性、使用状況、システムパフォーマンス、リソース使用率に関してタイムリーに、情報を得ることができます。製品の特長や機能の詳細等については、製品の紹介ページをご覧ください。[GIS システムの監視: 状態、パフォーマンス、および使用状況 | ArcGIS Monitor \(esri.com\)](#)

前提条件

ArcGIS Monitor をご利用いただくには、ArcGIS Enterprise 環境が必要となります。

ArcGIS Enterprise 環境

ArcGIS Enterprise 環境、およびその管理者アカウントもしくはユーザーアカウントが必要となります。ArcGIS Enterprise については、[製品情報のサイト](#)をご覧ください。ArcGIS Enterprise の環境構築については、[ArcGIS Enterprise インストールガイド](#) をご覧ください。

Microsoft Windows の要件

次の 64-bit OS は要件を満たしています。

- ・ Windows Server 2022 Standard および Datacenter
- ・ Windows Server 2019 Standard および Datacenter
- ・ Windows Server 2016 Standard および Datacenter

ハードウェア要件

ArcGIS Monitor Server には、2 つの CPU コアと 4GB の RAM が必要です。

ArcGIS Monitor Agent には、1 つの CPU コアと 2GB の RAM が必要です。



ハードウェア要件について

組織のニーズ、パフォーマンスと容量の期待に応じて、より多くのコア、RAM が必要になる場合があります。

サポートされている Web ブラウザー

ArcGIS Monitor は次の Web ブラウザーをサポートしています。

- ・ Google Chrome
- ・ Mozilla Firefox
- ・ Microsoft Edge
- ・ Safari

必要なデータベース

ArcGIS Monitor は PostgreSQL データベースでホストする必要があります。PostgreSQL の環境構築に関しては [ArcGIS Monitor のシステム要件—ArcGIS Monitor | ドキュメンテーション](#) をご覧ください。

使用するアプリケーションや環境について

ArcGIS Monitor を構築していくにあたり、本書にて使用するアプリケーションや環境のバージョンは以下の通りです。製品のバージョンによって、見た目や挙動が異なる場合がありますのでご注意ください。

- ・ ArcGIS Enterprise 11.3
- ・ ArcGIS Monitor 2024.1
- ・ PostgreSQL 13.7

Web ブラウザーについて

Web ブラウザーは Google Chrome を使用しています（2025 年 4 月時点における最新バージョン）。

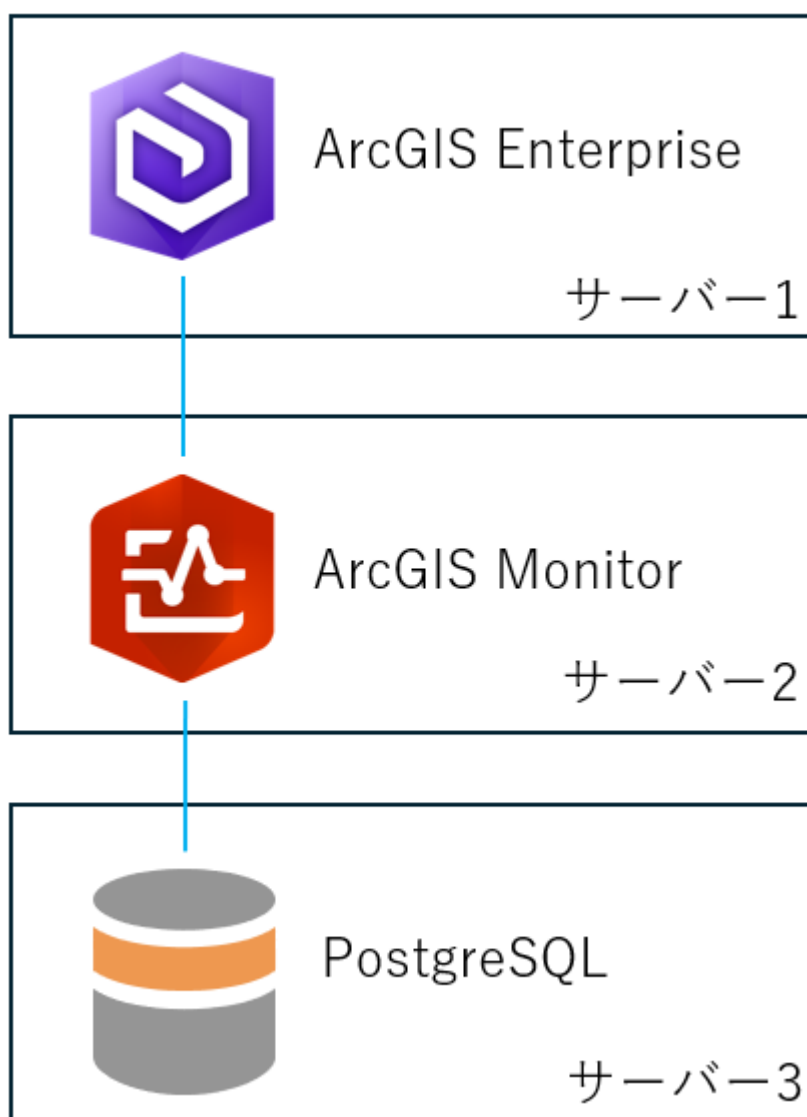
第2章 事前準備

ファイアウォールの設定

ArcGIS Monitor をご利用いただく手順を進める前に、ファイアウォールの設定を行います。ArcGIS Monitor は HTTPS ポート 30443 を介して通信します。連携の設定を行う前に、事前に各コンポーネントがインストールされているサーバーのファイアウォールで、それらのポートによるサーバー間の通信を許可するように設定する必要があります。

本ガイドで使用している環境

本ガイドで想定している環境は以下の通りです。



	サーバー 1	サーバー 2	サーバー 3
マシン名	sv01	sv02	sv03
サービス URL の FQDN	sv01.myorg.local	sv02.myorg.local	ユーザーのアクセスなし
OS	Windows Server 2019 Standard(64-bit)	左記に同じ	Windows Server 2022 Standard(64-bit)
導入ソフトウェア	ArcGIS Enterprise11.3	ArcGIS Monitor2024.1	PostgreSQL13.7

以下の表は、お客様の環境情報やサービス URL のメモ用にお使いください。

	サーバー 1	サーバー 2	サーバー 3
マシン名			
サービス URL の FQDN			
OS			
導入ソフトウェア			

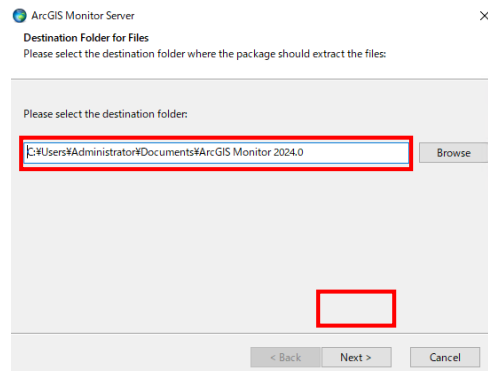
あわせて、各コンポーネントのインストールや初期設定時に必要となる情報のメモ用に以下の表をお使いください。

	アカウント情報
ArcGIS Monitor 実行サービスアカウント	アカウント名： パスワード：
ArcGIS Monitor 初期管理者アカウント	アカウント名： パスワード：
Portal for ArcGIS 初期管理者アカウント	アカウント名： パスワード：
データベースのアカウント	アカウント名： パスワード：
Windows ホストのユーザーアカウント	アカウント名： パスワード：

第3章 ArcGIS Monitor のインストール

本章では、サーバー 2 に ArcGIS Monitor 2024.1 をインストールする手順の説明を記載します。

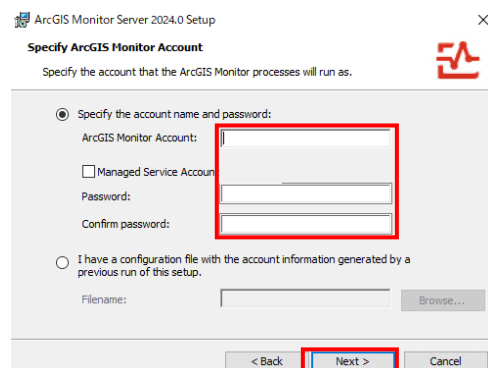
1. My Esri からダウンロードした ArcGIS Monitor のインストーラーをダブルクリックして、インストーラーを展開します。以下のウィンドウが表示されますので、インストールを展開するフォルダーを指定し、[Next] をクリックします。
ArcGIS_Monitor_Server_Windows_<バージョン>.exe



2. インストーラーの展開の終了と同時に表示されるウィンドウにて、[Launch the setup program.] にチェックがついている状態で [Close] をクリックすると、インストーラーが起動します。
3. [Next] をクリックします。
4. 使用許諾契約書に同意いただいた場合は、
[I accept the master agreement] を選択し、
[Next]をクリックします。
5. [Next] をクリックします。

 **Monitor Server と Monitor Agent を同じマシンにインストールすることはできません。**

6. ArcGIS Monitor 実行サービスアカウントを設定します。
ArcGIS Monitor Account にサーバー 2 のローカルユーザーアカウントを設定します。Password と Confirm password にそのアカウントのパスワードを設定します。[Next] をクリックします。



7. 今後のインストールのために設定ファイルをエクスポートする必要が無い場合は [Do not export configuration file.] を選択し、[Next] をクリックします。
8. [Install] をクリックしてインストールを開始します。
9. [Finish] をクリックしてインストールを終了します。
10. My Esri からライセンスファイルを任意の場所にダウンロードします (C:¥Monitor¥ など)。
11. ソフトウェア認証ウィザードで、[認証ファイルを Esri から取得済みで、認証プロセスを完了できる。] を選択し、[参照...] をクリックして、ダウンロードしたファイルを選択し、[次へ >] をクリックします。



12. [インターネットを使用して今すぐ Esri で認証します] を選択し、[次へ >] をクリックします。
13. 認証情報に任意の情報を入力して、[次へ >] をクリックします。
14. ソフトウェア認証番号を入力して、[次へ >] をクリックします。
15. [完了] をクリックします。

第4章 ArcGIS Monitor のセットアップ


本章では、ArcGIS Monitor のセットアップの手順を説明します。

1. コマンドプロンプトウィンドウを開きます。
2. 以下のコマンドを実行し、初期管理者アカウントを作成します。

<Monitor Server のインストール場所>%bin%arctgis-monitor-server.exe admin:security:users:add
--username <ユーザー名> --password <パスワード> --name-first <名> --name-last <姓> --email <メールアドレス> --role admin

次に例を示します。

```
"C:\Program Files\ArcGIS\Monitor\Server\bin\arctgis-monitor-server.exe" admin:security:users:add  
--username jdoe --password "パスワード" --name-first John --name-last Doe --email jdoe@domain.com  
--role admin
```

 admin:security:users:add の詳細については、--help を指定して実行してください。
次に例を示します。

```
"C:\Program Files\ArcGIS\Monitor\Server\bin\arctgis-monitor-server.exe" admin:security:users:add --  
help
```

3. 以下のコマンドを実行し、Monitor Server をデータベースリポジトリに接続します。

<Monitor Server のインストール場所>%bin%arctgis-monitor-server.exe admin:database:register --address
<データベースアドレス:ポート> --database <データベース名> --username
<データベースのユーザー名> --password <データベースのパスワード> --encrypt <true|false>

次に暗号化を必要としないデータベース接続の例を示します。

```
"C:\Program Files\ArcGIS\Monitor\Server\bin\arctgis-monitor-server.exe" admin:database:register  
--address localhost:5432 --database monitor --username monitor --password "データベースのパスワード"  
--encrypt false
```

第5章 ArcGIS Monitor Agent のインストールと初期設定

本章ではサーバー 1 に ArcGIS Monitor Agent をインストールし、ArcGIS Monitor Agent を Monitor Server に登録する手順について説明します。

ArcGIS Monitor Agent のインストール

第 3 章の 1～9 と同じ手順でインストールします。Monitor Agent は認証の必要がありません。

ArcGIS Monitor Agent を Monitor Server に登録

1. コマンドプロンプトウィンドウを開きます。

2. 以下のコマンドを実行し登録します。

```
<Monitor Agent のインストール場所>%bin%\arcgis-monitor-agent.exe admin:system:register --server-url  
<https://monitorserver.domain.com:30443/arcgis> --username <user> --password <password>
```

次に例を示します。

```
"C:\Program Files\ArcGIS\MonitorAgent\bin\arcgis-monitor-agent.exe" admin:system:register  
--server-url https://monitorserver.domain.com:30443/arcgis --username jdoe --password "パスワード"
```

Monitor Server から ArcGIS Monitor Agent を登録

1. Web ブラウザーで <https://localhost:30443/arcgis/monitor/monitoring/components> に移動します。[Register components] をクリックします。
2. サーバー 1 を選択して、[Next] をクリックします。
3. [Portal for ArcGIS] を選択して、[Next] をクリックします。
4. [Component Name] にコンポーネント名を入力し、[Next] をクリックします。
5. 次のパラメータを入力し、[Register component] をクリックします。
 - ・ [Username] : 「Portal for ArcGIS 初期管理者アカウントのユーザー名」
 - ・ [Password] : 「Portal for ArcGIS 初期管理者アカウントのパスワード」

Register Component: Portal For ArcGIS ×

1. Agent

2. Component Type

3. Component Details

4. Connection

Connection

Allow ArcGIS Monitor to connect to the component.

Username

Password

Back

Cancel

Register component

ArcGIS Monitor ご利用ガイド

2025 年 4 月 10 日 第 1 版

ESRI ジャパン株式会社

<https://www.esrij.com/>

Copyright(C) Esri Japan. 無断転載を禁ず

本書に記載されている社名、商品名は、各社の商標および登録商標です。

本書に記載されている内容は改良のため、予告なく変更される場合があります。

本書の内容は参考情報の提供を目的としており、本書に含まれる情報はその使用先の自己の責任において利用して頂く必要があります。